羅針盤

札幌東商業高校進路通信
平成 28 年 5 月 25 日
札東商進路指導部発行

気が利く人になろう！

クラスの中や部活、バイト先やお店の店員さんなどなど…世の中には「気が利くなぁ」と思う人っていますよね。これから社会人になろうとしているみんなにとって「気が利く」と言われるに越したことはないはず。みんな同じように生まれ育ってきたのに、なぜこのような差が出てしまうのでしょうか？

「気がきく人」と「気がきかない人」の差は、瞬時に相手の立場に立てるか否かなのだそうです。「気がきく人」はそのスイッチの切り替えが早く、日々のいろんな出来事の中で、相手が求めていることをすぐに察することができるんだそうです。

確かに、ちょっと困った時や、不都合を感じた瞬間に「気がきく人」に助けられていることがあるかもしれませんね。では、どうしたら気をきかせることができるのでしょうか？

身近にとても気が利く人がいれば、**その人を見習う**ことで、いつの間にか身につくということもありますが、身近にそういう人がいない場合は、**①相手の立場に立つこと**、**②相手を尊敬、または尊重すること**、そして**③先読みすること**の 3 つを心掛けておくといいようです。

「相手の立場に立つ」ことはわかりますね。これは**「他者意識」**ともいいます。話し方や文章の書き方にも必要な考えです。相手に合わせて、相手がわかるように話す、文章を書くことは大切です。**「相手を尊敬・尊重すること」**とは、敬意を持って接することですから、気が利くのは当然でしょう。**「先読み」**とは、先の先まで考えて行動するということです。例えば、急な変更や仕事に備え、締め切りを前倒しして仕事を終えておけば、自然と相手の立場に立ってものごとを考える**心の余裕**もできるというわけです。

最後にもう 1 つ。高校生を含めて若い世代（オジサン・オバサン世代にもいえることですが）が特に注意しておきたいのが、スマートフォンや携帯電話でのやりとりです。

最近は LINE やメールに頼って、学校や職場でコミュニケーションを取らない人も多いようですが、直接会って話をすることを怠ってはいけません。また、スマホの画面ばかり見つめて、耳には常にイヤホンが刺さっていては、気を利かせることは不可能ですね。周りに意識がないんですから･･･。「私に関わらないで」というアピールなのかもしれませんが、**自分から壁を作っていたら相手の気持ちや状況を察するセンサーも働きません。**自分から何気ない話題を振ったりしてコミュニケーションを取ってみてほしいですね。**相手との距離が近くなればなるほど、相手の立場に立って考えることも容易になってくるので、気を利かせやすくなります**から。

これから成長していくなかでいい人間関係を築くチャンスを逃すのは本当にもったいないですし、そういうことができる人ってとても素敵だと思います。

企業の採用人事担当者に、「どういう人材を採用したいですか」と訪ねると、必ずといっていいほど出てくる答えが**「一緒に仕事をしたいなと思える人」**です。資格などもたくさん持っていて、スキルが高い人が評価が高いのは当然ですが、決め手は人柄なんですね。そして、この一緒に仕事をしたいと思える人のポイントの一つが「気が利く人」であることは間違いないでしょう。

昨年度の進路決定状況　就職編

①就職状況			男子	女子	合計	内定率
就職	学校斡旋	希望者	7	93	100	100.0%
		内定	7	93	100	
		未内定	0	0	0	
	公務員	希望者	2	11	13	100.0%
		内定	2	11	13	
		未内定	0	0	0	
	自己開拓 学校斡旋外	希望者	2	10	12	33.3%
		内定	1	3	4	
		未内定	1	6	7	
	就職希望総計		11	114	125	86.4%
	内定数		10	98	108	

公務員希望者が大健闘したことが、昨年度の最大の特徴です。
早くから、諦めずに、頑張った成果でしょう。
地域や職種に固執せず、数多く、幅広くチャレンジしたことが、好結果につながったようです。

②職種区分（学校斡旋）

	男子	女子	合計	割合
事務系	2	68	70	70.0%
販売系	2	15	17	17.0%
サービス・他	3	10	13	13.0%
合計	7	93	100	100.0%

※ 自己開拓・公務員除く

事務系、販売系で約９割になります。普通科高校と大きく違う点です。
特に７割が事務というのは昨年の特徴です。
求人票の全体数が増えていても、事務・販売の求人が増えないと手放しでは喜べません。

③公務員

	合格
北海道職員一般行政B	3
北海道職員警察行政B	2
北海道職員教育行政B	4
北海道職員警察官B	4
東京消防庁	1
自衛隊一般曹候補生	2
自衛隊自衛官候補生自衛隊	6
合計	22

※ 数字は延べ数

昨年は、前年以上に求人票の数が増えました。東商生が希望する地域・職種に絞り込んで公開した求人票だけで、約５０％増です。

これだけ求人があるということは**「選り好みしなければ仕事はある」**ということです。しかし、これだけ数があると**ブラック企業**や**グレー企業**もそれなりにあるでしょう。

同じ就職するならば、自分が希望する職業、雇用条件が良い職業に勤めたいですよね。**今年の卒業生は“いろいろとこだわって”受験する企業を選択**していました。基本給だけではなく、賞与の有無、昇給の有無、雇用の形態（正社員か契約かなど）、育児休暇の有無、年間の休日数、離職者の数など、こだわる度合いはここそれぞれですが、例年以上に求人票を念入りに見ていました。販売やサービスより事務系を希望した人が多かったのは、その現れかもしれません。

ただ、「あなたは選り好みできないんじゃないかい？」という人も少なからずいました。**企業を選べる人、企業から選ばれる人になる努力をしてください。**日頃の心がけが重要です。